

事務事業名	農業課合同事務所事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	終了		
H29作成課等名	農業課	H29係等名	農村振興係	H28担当課等名 農業課				
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり					
目的	対象(誰・何を)	行政(農業課・農業委員会)、生産団体			指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	連携して農業振興を図る			組織化した団体数		3	
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の産出額(農業):億円						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	連携して取り組んだ事業		11	11	13	13	
	定性目標							
事業概要	農業課・農業委員会合同事務所経費							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 農業課・農業委員会合同事務所経費 (1) 配置職員数 (2) 経費の内容 農業課事務所賃借料、共益費、駐車場賃借料、電話・FAXリース料、光情報回線使用料、リソグラフ使用料、電気料、ガス代、ガス点検料、電話通話料等			1 (1) 職員配置数 ア 農業課職員数 イ 農業委員会職員数 (2) 経費の内容 ア 事務所 イ 駐車場		1 (1) ア 15人 イ 7人 (2) ア 175㎡ イ 15台		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		5,075	5,231	5,155	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		5,075	5,231	5,155				
人件費計(千円)②		2,324	2,324	2,324	0			
正規職員所要時間		650	650	650				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		7,399	7,555	7,479	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	農業生産の振興策を中心に流通・加工・販売、農地流動化、自然災害対策等の業務において、JAみなみ信州と連携して取り組む中、情報の共有が図られ、施策展開や事務処理等を迅速に行うことができた。							
改革改善の考え方	①問題点	国の農業政策が転換期を迎える中で、担い手育成や法人化への支援、農産物のブランド化、新たなマーケットにおける販売展開等の取組において、農業生産団体との連携がより一層必要となっている。						
	②改革提案	農業生産団体等と一緒に組織する農業振興センターや飯田市農業技術振興連絡協議会等において施策等の具体的な議論を深めていく。						